

報道発表資料

平成21年2月27日
学校法人東京工芸大学

壁の落書きが子供たちの手でアートに变身

東京工芸大学では、「壁の落書き」による不快な景観を改善するために、近隣地域の子供たちとともに壁画制作を実施します。

本学厚木キャンパスの近隣にあるマンションでは、心無い者たちによる「壁の落書き」の被害を受け、心を痛めてきました。

「何とかしなければ」と考えたマンション自治会は、これらの落書きを単に消すのではなく、小・中学生を中心とした子供たちの手で壁に絵を描くことによって、マンション周辺の良好な景観を保ち、地域住民にとってほほえましく映る道路を実現するため、壁画制作を計画しました。

壁画制作にあたっては、本学学生が子供たちを指導するとともに、一緒に絵を描いてもらいたい、との依頼があり、昨年末から本学美術部の学生とマンション自治会とで打合せ及び準備作業を重ねてきました。

この度、下記の日程により上塗り作業を実施し、壁画が完成を迎えますので、ぜひご覧ください。

実施日時 : 2009年3月7日(土) 午前10時~12時(予定)

実施場所 : アメニティヒル本厚木マンション(神奈川県厚木市飯山1620-1)

参加者 : マンション在住の小・中学生、厚木市小鮎中学校生徒、本学学生

なお、本件は、「厚木市ふるさとづくり推進協議会」の実施主体となっている「小鮎地区ふるさと協議会」の調整を経て、「壁面美術運動」として原材料費等の支援を受けています。

【リリースに関するお問い合わせ先】
学校法人東京工芸大学 法人事務局企画広報課
< 担当: 松尾 または 林 >
電話=03-5371-2668
FAX=03-3375-0046
E-MAIL=kikaku@office.t-kougei.ac.jp

【取材に関するお問い合わせ先】
東京工芸大学 厚木キャンパス庶務課
< 担当: 栗原 または 片山 >
電話=046-242-9503
FAX=046-242-3000
E-MAIL=shomu.atsugi@office.t-kougei.ac.jp

東京工芸大学 概要

東京工芸大学は、大正12年、当時メディアの最先端であった我が国最初の写真の専門学校として設立されました。近年、工学部と芸術学部の2学部からなる特色ある4年制大学として、我が国初のアニメーション学科を創設し、更に平成19年4月には、アニメーション学科ゲームコース、そして東日本初となるマンガ学科を増設するなど、常にメディア芸術・コンテンツ芸術の発展に先導的役割を果たしてきました。

この間、これらの分野における有為な人材を他大学に先駆け育成・輩出するとともに、数多くの優れたコンテンツを集積してきました。

理事長・学長

学校法人東京工芸大学 理事長 小野茂夫（おの しげお）

東京工芸大学 学長 若尾真一郎（わかお しんいちろう）

所在地

法人本部 東京都中野区本町2-9-5

中野キャンパス 東京都中野区本町2-9-5

厚木キャンパス 神奈川県厚木市飯山1583

URL:<http://www.t-kougei.ac.jp/>

設置学部・大学院等（学生数4853名：平成20年5月1日現在）

【工学部】

メディア画像学科、ナノ化学科（平成21年4月より生命環境化学科にリニューアル）、建築学科、コンピュータ応用学科、システム電子情報学科

【芸術学部】

写真学科、映像学科、デザイン学科（ビジュアルコミュニケーションコース・ヒューマンプロダクトコース）、メディアアート表現学科、アニメーション学科（アニメーションコース・ゲームコース）、マンガ学科

【大学院工学研究科・芸術学研究科】

博士前期／後期課程

【芸術別科】

写真技術専修

主な沿革

大正12年 小西写真専門学校設立（現東京都渋谷区）

昭和25年 新学制により東京写真短期大学として発足（東京都中野区）

昭和41年 東京写真大学に改組し工学部開設（神奈川県厚木市）
（東京写真短期大学を短期大学部に改称）

昭和52年 東京工芸大学に改称

平成6年 芸術学部を設置（写真学科、映像学科、デザイン学科）

平成13年 芸術学部メディアアート表現学科を増設

平成15年 芸術学部我が国4年制大学初めてのアニメーション学科を増設

デザイン学科にビジュアルコミュニケーションコースとヒューマンプロダクトコースを設置

平成16年 工学部学科を再編成

平成19年 芸術学部マンガ学科、アニメーション学科にゲームコースを増設

平成20年 大学院工学研究科の光工学専攻修士課程と画像工学専攻修士課程を改組し、メディア工学専攻博士前期課程を設置

大学院工学研究科博士前・後期課程の電子工学専攻を電子情報工学専攻に名称変更

【参考資料】
壁面完成図

